

プレキャスト遊水池と
ローラーライドS工法

同時採用の 現場で説明会

鶴見コンクリート

鶴見コンクリート（横
浜市鶴見区、伊藤伸泰社
長）は15日、同社のプレ

キャスト遊水池（雨水地
下貯留施設）とローラー
ライドS工法を同時に
採用した伊勢原市発注の
成瀬小学校浸水対策事業
の現場で工法説明会を開
いた。クレーン車のアー
ムが届かない個所でも施
工可能なこの工法を同市
の技術職員らが見学し
た。施工は7月末工期で
池田・幸和特定建設工事
JVが担当。

浸水対策が急務だった
建設地周辺は、成瀬
小学校が近接してお
り児童の安全面など
から重機の動線が限
られていた。このた
め市は実施設計の段
階で、同遊水池を形
成するスタンド型本
体ブロックを現場で
組み立て、コロ装置

（チルトタンク）と電動ク
ランチで埋設個所まで搬
送する同工法の採用を決
めた。

貯留施設は、側面の端
部ブロックと天端の頂版
スラブ、中間ブロックで
構成。横に同ブロックを
複数基連結し、最後に現
場打ちコンクリートで底
版部を固める。

説明会当日は1時間弱
で、ブロック1基の組み
立てから移動、設置まで
の工程を完了した。写

真。ローラーライドS
工法は曲線部、折れ点部
や交通量の多い幹線道路
下、鉄道路線・橋梁下な
どクレーン車が使えない
狭い作業帯などでも施工
可能。

問い合わせは電話04
5(503)8001。

